

理学療法関連レッスン公開中 190レッスン(セミナー形式)

大分類	中分類	小分類	レッスン名(セミナー形式)	所属・役職	講師名	公開日	
理学療法関連 レッスン (セミナー形式)	臨床医学	整形外科	急性骨骨折とSLAC wrist	兵庫医科大学 教授 兵庫医科大学 整形外科 医師	藤岡幸夫先生	2014年12月	
			小児上肢骨上骨折と外傷骨折 新編脳白とセロトニン系神経 脳脊髄神経と痛みの治療				
	基礎分野	基礎研究	理学療法の基礎研究Ⅰ(1)	神奈川県立保健福祉大学 教授 博士(学術)	菅原隆一先生	2015年1月	
			理学療法の基礎研究Ⅱ(1)				
			理学療法の基礎研究Ⅲ(2)				
			理学療法の基礎研究Ⅳ(2)				
		評価・測定	表面筋電図の基礎と臨床(1)	日本リハビリテーション技術教育研究機構 理事長 理学療法士	下野俊哉先生	2014年11月	
			表面筋電図の基礎と臨床(2)				
			表面筋電図の基礎と臨床(3)				
			表面筋電図の基礎と臨床(4)				
			解剖学・生理学	船診(船診で診るもの)Ⅰ(1)	兵庫医科大学 教授 博士(医学)	川口浩太郎先生	2015年10月
				船診(船診で診るもの)Ⅰ(2)			
	船診(船診で診るもの)Ⅰ(3)						
	船診(船診で診るもの)Ⅰ(4)						
	船診(船診で診るもの)Ⅰ(5)						
	船診(船診で診るもの)Ⅰ(6)						
	その他	立ちくらみ 起立性低血圧とは	岐阜医科大学 教授 保健科学部	田中邦彦先生	2016年10月		
		立ちくらみ 前庭機能検査					
	脳神経分野	脳機能基礎	Basic Life Support(一次救命処置) CPR心肺蘇生法、人工呼吸	大阪府立リハビリテーションセンター	宮崎隆平先生	2017年4月	
Basic Life Support(一次救命処置) AEDの使用法							
脳整理学(生理学)入門編 一般制・生理学の整理(1)			四條学園大学 准教授	南夜勇作先生	2015年9月		
脳整理学(生理学)入門編 一般制・生理学の整理(2)							
脳整理学(生理学)入門編 一般制・生理学の整理(3)							
脳整理学(生理学)入門編 一般制・生理学の整理(4)							
脳卒中片麻痺に対する理学療法Ⅰ 脳卒中片麻痺とは			城西国際大学	谷内幸喜先生	2017年11月		
脳卒中片麻痺に対する理学療法Ⅱ 中枢神経システムとその評価							
脳卒中片麻痺に対する理学療法Ⅲ 中枢神経システムに基づくアプローチ理論							
脳卒中片麻痺に対する理学療法Ⅳ「産位」について							
脳卒中片麻痺に対する理学療法Ⅴ「産位」アプローチの視点を取り合わせるための視点							
脳卒中片麻痺に対する理学療法Ⅵ「産位」アプローチの視点を変えるための視点							
脳卒中	脳卒中片麻痺に対する理学療法Ⅶ「歩行」アプローチの視点						
	脳卒中片麻痺に対する理学療法Ⅷ「歩行」アプローチの視点						
神経筋障害	摂食・嚥下障害に対するリハビリテーション 嚥下の構造、機能解剖と運動学	大阪府立リハビリテーションセンター	森澤一先生	2018年4月			
	摂食・嚥下障害に対するリハビリテーション 発飲の生理学と神経機構とその障害						
	摂食・嚥下障害に対するリハビリテーション 姿勢と嚥下の関係						
	摂食・嚥下障害に対するリハビリテーション ポジショニング						
	脳卒中最前線 脳卒中理学療法に対するマインドセット(心構え)	医療法人社団 浅川会 脳神経外科病院	山本裕之先生	2017年12月			
	脳卒中最前線 回復期につなげる急性期理学療法						
	脳卒中最前線 実生活に向けた回復期理学療法						
	神経科学的知見を応用した脳卒中リハビリテーションの実践(1)	摂南総合病院 認知神経リハビリテーションセンター 科長	奥井博之先生	2014年10月			
	神経科学的知見を応用した脳卒中リハビリテーションの実践(2)						
	パーキンソン病の理学療法(1)	武蔵川女子大学 教授	松尾善美先生	2015年9月			
ニューロバイオフィードバック	インタラクティブ・マトリクス入門(1)						
	インタラクティブ・マトリクス入門(2)	奈良学園大学 教授	辻下弘弘先生	2014年9月			
	インタラクティブ・マトリクス入門(3)						
臨床心理	ストレス・メンタルヘルス	バイオフィードバックの国際状況と日本の可能性-バイオフィードバックとは	ナチュラル心療内科クリニック	竹林直紀先生	2016年4月		
		バイオフィードバックの国際状況と日本の可能性-米国におけるBF					
運動器分野	運動器	バイオフィードバックの国際状況と日本の可能性-BFの応用					
		歩行のバイオメカニクス(1)	神奈川県立保健福祉大学 教授 博士(保健医療学)	石井慎一郎先生	2014年9月		
		歩行のバイオメカニクス(2)					
		歩行のバイオメカニクス(3)					
		歩行のバイオメカニクス(4)					
		リアライズコンセプトの理論と徒手療法(1)	広島国際大学 教授 博士(学術)	瀧田和芳先生	2015年2月		
		リアライズコンセプトの理論と徒手療法(2)	株式会社GLAB 代表取締役				
		リアライズコンセプトの理論と徒手療法(3)					
		リアライズコンセプトの理論と徒手療法(4)					
		動作分析による評価・治療 その限界 ~特に運動器疾患から動作分析とは-動作分析をしてみよう(症例3例)	森/宮医療大学 教授 理学療法学科	河村廣幸先生	2016年9月		
	動作分析による評価・治療 その限界 ~特に運動器疾患から動作分析をしてみよう(症例3例)						
	動作分析による評価・治療 その限界 ~特に運動器疾患から動作分析をしてみよう(症例3例)						
	動作分析による評価・治療 その限界 ~特に運動器疾患から動作分析をしてみよう(症例3例)						
	運動療法の基礎知識 可動域制限に対する運動療法	兵庫医科大学 教授 リハビリテーション学部 理学療法学科	宮本俊朗先生	2016年11月			
	運動療法の基礎知識 筋力低下に対する運動療法						
	運動療法の基礎知識 持久力低下に対する運動療法・運動療法の可能性						
	肩関節疾患に対するリハビリテーション 肩関節・肩甲骨・脊柱の構造と機能	大阪府立リハビリテーションセンター	原田宏隆先生	2017年10月			
	肩関節疾患に対するリハビリテーション 症例提示						
	足部の機能解剖と評価	株式会社 互恵会大阪府立病院 リハビリテーションセンター	佐伯訓明先生	2017年8月			
変形性膝関節症に対する理学療法 診断学的リーズニング	大阪府立リハビリテーションセンター	山田 英司先生	2018年3月				
変形性膝関節症に対する理学療法 保存的理学療法のエビデンス							
足部・足関節の理学療法 足部足関節の運動学、運動力学的特徴とその評価							
足部・足関節の理学療法 足部から上行性運動連鎖について多行動作	大阪府立リハビリテーション大学	橋本雅至先生	2018年10月				
足部・足関節の理学療法 アプローチに有効なテーピングやインソール療法							
スポーツ理学療法	スポーツ外傷の理学療法(1)	甲南女子大学 教授	伊藤浩克先生	2014年9月			
	スポーツ外傷の理学療法(2)						
	スポーツ外傷の理学療法(3)						
	スポーツ外傷の理学療法(4)						
疼痛管理	痛み最新の知見と臨床応用(1)	甲南女子大学 准教授	西上智彦先生	2014年10月			
	痛み最新の知見と臨床応用(2)						
	痛み最新の知見と臨床応用(3)						
	痛み最新の知見と臨床応用(4)						
内部障害分野	循環器(心疾患)	虚脱症候群と循環器(1)	甲南女子大学 講師 医学博士	芝寿美子先生	2014年9月		
		虚脱症候群と循環器(2)					
		虚脱症候群と循環器(3)					
	心臓リハビリテーション(1)	武蔵川女子大学 教授	松尾善美先生	2015年7月			
	心臓リハビリテーション(2)						
	内部障害理学療法評価学 心不全とは?	兵庫医科大学 リハビリテーション学部 理学療法学科 講師	森沢知之先生	2016年7月			
	内部障害理学療法評価学 医学的情報・心電図・不整脈について						
	内部障害理学療法評価学 心不全の身体所見						
	ICUにおける臨床 ~循環器疾患を中心に~	独立行政法人 労働者健康安全機構大阪労災病院 中央リハビリテーション部	西村真人先生	2017年9月			
	呼吸器	慢性閉塞性肺疾患に対する理学療法(1)	北野病院 リハビリテーション 副センター長 博士(リハビリテーション科学)	本田嘉胤先生	2015年5月		
慢性閉塞性肺疾患に対する理学療法(2)							
慢性閉塞性肺疾患に対する理学療法(3)		森/宮医療大学 教授	金尾節郎先生				
慢性閉塞性肺疾患に対する理学療法(4)							
外科手術前後の呼吸理学療法(1)							
外科手術前後の呼吸理学療法(2)		兵庫医科大学 教授 医学博士	玉木彰生先生	2015年8月			
慢性閉塞性肺疾患(COPD)に対する呼吸リハビリテーション(1)							
慢性閉塞性肺疾患(COPD)に対する呼吸リハビリテーション(2)							
呼吸ケアにおける呼吸リハビリテーションの役割(1)		結核予防会神戸十病院 呼吸ケアリハビリテーション部	千住秀明先生	2016年8月			
呼吸ケアにおける呼吸リハビリテーションの役割(2)							
呼吸ケアにおける呼吸リハビリテーションの役割(3)							
理学療法の臨床 内部障害の理学療法 呼吸理学療法(臨床編)	大阪府立リハビリテーションセンター	石田文春先生	2018年7月				
慢性閉塞性肺疾患の呼吸リハビリテーション 臨床的実践の呼吸リハビリテーション							
透析患者に対する理学療法 透析患者を担当する際に知っておくべき予備知識	いぶろクリニック リハビリテーション科	望月寿伸先生	2018年7月				
透析患者に対する理学療法 透析患者に対する理学療法の実践							
地域理学療法	高齢者のケアを考える ケアの本来を考えると	神戸学院大学 教授 総合リハビリテーション学部 理学療法学科	橋本雅至先生	2016年12月			
	高齢者のケアを考える ケアを合わせるということ						
	高齢者のケアを考える ケアの実践を考える						
	高齢者のフレイルと予防戦略 フレイルとサルコペニア						
生活環境支援分野	介護予防	高齢者のフレイルと予防戦略 フレイルとサルコペニア	兵庫医科大学 教授 リハビリテーション学部	永井達夫先生	2017年2月		
		高齢者のフレイルと予防戦略 フレイルと転倒・フレイルに対する介入					
		予防理学療法～転倒と予防を用いた介護予防の紹介～ 予防理学療法について	一般社団法人Mahana 代表理事	笹野弘美先生	2018年8月		
物理療法分野	物理療法	ロコモティブシンドローム 一般法士の関わり(1)					
		ロコモティブシンドローム 一般法士の関わり(2)	宮崎大学 医学部整形外科 リハビリテーション科 教授	松尾善美先生	2016年9月		
		ロコモティブシンドローム 一般法士の関わり(3)					
		ロコモティブシンドローム 一般法士の関わり(4)					
電気刺激療法(1)	兵庫医科大学 准教授 博士(保健学)	坂口顕先生	2015年6月				
電気刺激療法(2)							
電気刺激療法(3)							
電気刺激療法(4)							

理学療法関連レッスン公開中 190レッスン(セミナー形式)

大分類	中分類	小分類	レッスン名(セミナー形式)	所属・役職	講師名	公開月
産業理学療法分野	産業理学療法入門編		集団指導と講習会のためのプレゼン方法の進め方(1)	一般社団法人 産業理学療法研究会 副会長	浅田史成先生	2014年9月
			集団指導と講習会のためのプレゼン方法の進め方(2)			
	腰痛予防編		産業理学療法(腰痛編)(1)	一般社団法人 産業理学療法研究会 副会長	浅田史成先生	2015年3月
			産業理学療法(腰痛編)(2)			
			産業理学療法(腰痛編)(3)			
			産業理学療法(腰痛編)(4)			
	高齢者対策		産業理学療法～企業における高齢者対策～(1)	一般社団法人 産業理学療法研究会 会長	高野賢一郎先生	2015年4月
			産業理学療法～企業における高齢者対策～(2)			
	メンタルヘルス対策		産業保健分野におけるメンタルヘルス対策	一般社団法人 産業理学療法研究会	川又章代先生	2015年2月
			メタボリックシンドロームに対する産業理学療法(1)	一般社団法人 産業理学療法研究会	佐藤友則先生	2015年12月
	産業保健分野で活躍する理学療法士		メタボリックシンドロームに対する産業理学療法(2)			
			産業保健分野で活躍する理学療法士	オアシス環境改善コンサルティング 愛知県立大運動健康センター Empowerment school SOLEIL	山内重雄先生 下和弘先生 樋田拓子先生	2015年12月
	VDT作業を原因とする肩こりの予防		VDT作業を原因とする 肩こりの予防(肩こりの要因と疾患)	一般社団法人 産業理学療法研究会 会長	高野賢一郎先生	2016年2月
			VDT作業を原因とする 肩こりの予防(肩こりの予防)			
	労働衛生の3管理		労働衛生の3管理 作業環境管理の概要を理解・作業管理の概要を理解	一般社団法人 産業理学療法研究会	谷澤進先生	2016年6月
労働衛生の3管理 作業環境管理の概要を理解・作業管理の概要を理解						
教育・管理			地域包括ケアシステムとセラピストの管理者としての組織マネジメント(1)	社会高齢学人社団 沼津会 沼津病院 経営管理課 リハビリテーション部	森田裕治先生	2015年10月
			地域包括ケアシステムとセラピストの管理者としての組織マネジメント(2)			
			組織マネジメント概論(1)	神戸大学大学院 経営学研究科 教授 博士(経営学)	上林雄雄先生	2015年10月
			組織マネジメント概論(2)			
			組織マネジメント概論(3)			
			組織マネジメント概論(4)			
			臨床実習教育方法論(1)	兵庫医療大学 教授 博士(保健学)	日高正巳先生	2014年9月
			臨床実習教育方法論(2)			
			臨床実習教育方法論(3)			
			臨床実習教育方法論(4)			
			理学療法士の現状と今後 管理教育の必要性(1)	自由が丘整形外科 事務長	山口剛先生	2015年12月
			理学療法士の現状と今後 管理教育の必要性(2)			
			理学療法士の現状と今後 管理教育の必要性(3)			
			理学療法士の現状と今後 管理教育の必要性(4)			
			近年の学生の特性に注目した新人教育について(1)	佐藤第一病院 リハビリテーション部 係長	藤原慶作先生	2015年12月
近年の学生の特性に注目した新人教育について(2)						
		リハビリテーション現場におけるマネージメント これからの組織運営とビジョンの作成	株式会社 互恵会大塚回生病院 リハビリテーションセンター	森澤一先生	2016年5月	
		リハビリテーション現場におけるマネージメント 組織の分析・ミッション・組織目標の作成				
		明日から実践～階層別・課題別・機能別管理運営 組織とは	医療法人社団環状記念会 環状記念病院 リハビリテーション科 専任 統括	斉藤秀之先生	2016年12月	
		明日から実践～階層別・課題別・機能別管理運営 階層別管理運営の実践				
		明日から実践～階層別・課題別・機能別管理運営 機能別管理運営の実践	株式会社 互恵会大塚回生病院 リハビリテーションセンター	山元昭彦先生	2017年9月	
		リハビリテーションにおけるリスクコミュニケーション リスクとは				
		リハビリテーションにおけるリスクコミュニケーション リスクの予防と分析	医療法人社団 葛城病院 リハビリテーション部 理学療法課 課長	西川正一郎先生	2017年9月	
		シミュレーション練習を用いたリスク管理・対策 リスクの予防と分析				
		シミュレーション練習を用いたリスク管理・対策 リハビリテーションのリスクとは?	エムスリッド・サーポート株式会社 /ニューアップ推進部 リハビリテーション担当部長	大工谷新一先生	2017年12月	
		社会と再社会化 再社会化のために必要な支援 ～理学療法士にできること～ 社会と再社会化の理論				
		社会と再社会化 再社会化のために必要な支援 ～理学療法士にできること～ 再社会化のための必要な支援(理学療法士にできること)				
		診療ガイドラインの基礎知識と活用法 エビデンス・ベスト・ヘルスケアとは				
		診療ガイドラインの基礎知識と活用法 診療ガイドラインとは	株式会社普通オールライフ AVIC THE PHYSIO STUDIO 京都大学入校 博士後期課程	藤本修平先生	2018年5月	
		診療ガイドラインの基礎知識と活用法 診療ガイドラインの活用法				
		リハビリ専門職のための認知症講座 ～リハビリを実施する上でのポイント～ 認知症について	社会福祉法人志恵会 特別養護老人ホーム松葉園 千葉県認知症コーディネーター キャラバン・メイト	市川保子先生	2018年9月	
		リハビリ専門職のための認知症講座 ～リハビリを実施する上でのポイント～ 認知症のリハビリテーション				
		起業と組織～セラピストも知っておくべき「お客」の知識～(1)	株式会社P-tex 代表	東克哉先生	2018年11月	
		起業と組織～セラピストも知っておくべき「お客」の知識～(2)				
		起業と組織～セラピストも知っておくべき「お客」の知識～(3)				
		平成30年度医療・介護同時改定について これまでの改定と今後のスケジュール				
		これまでの改定の復習 平成30年度医療・介護同時改定の概要	社会医療法人 中央会 介護老人保健施設ロラード	桑山 浩明先生	2018年3月	
		平成30年度医療・介護同時改定から考え今後のリハビリテーション職の役割				
		婦人科領域疾患に対するリハビリテーション～骨盤底筋機能と臓器について～1	大塚回生病院 リハビリテーションセンター	香本千保子先生	2017年9月	
		婦人科領域疾患に対するリハビリテーション～骨盤底筋機能と臓器について～2				
		ウイメンズヘルス 尿失禁に対する骨盤底筋トレーニングの基礎知識	兵庫医療大学 リハビリテーション学部	森村子先生	2017年4月	
		ウイメンズヘルス 骨盤底筋トレーニングを管理化する臨床的要素				
		骨盤臓器脱の保存療法:理学療法科との連携を目標として 女性特有症状を診る注意点	株式会社 互恵会大塚回生病院 婦人科	加藤宗亮先生	2017年7月	
		骨盤臓器脱の保存療法:理学療法科との連携を目標として 骨盤臓器脱とは				
		骨盤臓器脱の保存療法:理学療法科との連携を目標として 骨盤臓器脱の保存的治療				
		骨盤臓器脱の保存療法(介護予防)				
		高齢者に対する運動療法の基礎	日本大学 スポーツ科学部	小松壽喜先生	2017年4月	
		高齢者に対する運動療法の基礎				
		二重課題と運動療法の実践	東京工科大学 医療保健学部 筑波大学大学院 人間総合科学部	菅原仁先生 山田正先生	2017年4月	
		セラピストに必要な行動科学の知識(1)				
		セラピストに必要な行動科学の知識(2)	奈良学園大学 教授	辻下守弘先生	2014年9月	
		セラピストに必要な行動科学の知識(3)				
		セラピストに必要な行動科学の知識(4)				

医学・薬学関連レッスン公開中 47レッスン  
※このレッスンで使用するコンテンツは、「MPラーニング事務局」が所有しており、「MPラーニング運営委員会」の協力により公開しています。

大分類	中分類	小分類	レッスン名	所属・役職	講師名	公開月
医学・薬学関連レッスン		精神・神経系	うつ病～疾患編～			2012年1月
			うつ病～治療編～			2012年1月
			うつ病～薬療指導・生活の工夫編～			2012年1月
			脳梗塞～疾患編～			2015年3月
			脳梗塞～薬物治療編～			2015年3月
			脳梗塞～薬療・生活指導編～			2015年3月
			認知症～疾患編～			2014年11月
			認知症～治療編～			2014年11月
			認知症～薬療・生活指導編～			2014年11月
			認知症～介護編～			2014年11月
			抗不整脈薬の留意点、服薬・生活指導			2010年6月
			狭心症～疾患編～			2013年5月
			狭心症～治療編～			2013年5月
			急性心筋梗塞～疾患編～			2013年5月
			急性心筋梗塞～治療編～			2013年5月
慢性心不全～疾患編(心筋梗塞)～薬療編～			2013年5月			
慢性心不全～疾患編～薬療・生活指導編～			2014年3月			
慢性心不全～治療編～			2014年3月			
慢性心不全～薬療・生活指導編～			2014年3月			
喘息～疾患編～			2010年9月			
喘息～治療編～			2010年9月			
喘息～薬療・生活指導編～			2010年9月			
COPD(慢性閉塞性肺疾患)～疾患編～			2014年9月			
COPD(慢性閉塞性肺疾患)～治療編～			2014年9月			
COPD(慢性閉塞性肺疾患)～薬療・生活指導編～			2014年9月			
喘息&COPD～吸入薬の使い分け(1)～			2014年9月			
喘息&COPD～吸入薬の使い分け(2)～			2014年9月			
肝炎～疾患編～			2017年2月			
肝炎～治療(ウイルス性肝炎)編(1)～			2017年2月			
肝炎～治療(ウイルス性肝炎)編(2)～			2017年2月			
糖尿病～高血糖血症～薬療編～			2015年10月			
糖尿病と高尿酸血症～薬療指導編～			2015年10月			
乳がん～疾患編～			2012年10月			
骨粗鬆症～疾患編～			2013年10月			
骨粗鬆症～治療編～			2013年10月			
骨粗鬆症～薬療・生活指導編～			2013年10月			
在宅医療		介護保険制度	介護保険制度			2013年9月
			患者説明用 COPD慢性閉塞性肺疾患			2007年3月
			患者説明用 喘息			2007年3月
			患者説明用 排痰のトラブル			2007年3月
			患者説明用 肥満			2007年3月
			患者説明用 不眠			2007年3月
			患者説明用 うつ病			2008年4月
			患者説明用 関節リウマチ			2008年4月
			患者説明用 検査各論			2007年7月
			患者説明用 ガイドラインと検査値			2007年7月

理学療法関連公開予定レッスン 2レッスン(セミナー形式)

大分類	中分類	小分類	レッスン名	所属・役職	講師名
e-ラーニング式e-ラーニング教材	生活環境支援分野	介護予防	予防理学療法～概論とフラを用いた介護予防の紹介～ 予防理学療法について	互恵会大塚回生会病院	花崎大一先生
			予防理学療法～概論とフラを用いた介護予防の紹介～ フラを用いた介護予防について		